

燃えよドラゴンズ!

強竜再燃!

いま、決意新たに

燃えよドラゴンズ!

Dragons



強竜再燃 ①

東区のナゴヤドームを本拠地とする、中日ドラゴンズ。昨シーズンは岩瀬仁紀投手の通算350セーブ、谷繁元信捕手の通算2000安打達成など、輝かしい記録が生まれた。その一方、チームは思うような成績を残していない。今シーズン、落合博満、ゼネラルマネージャー、谷繁監督という新体制のもと、「強いドラゴンズ」復活に大いなる期待がかかる。西山和夫球団代表の熱い思いを聞いた。

ジャーに、監督には現役プレーヤーである谷繁元信捕手を置き、「強いドラゴンズ」復活の布陣が完成した。「現場を知る人という点で、落合氏は最高。監督は谷繁で決まっていたから、それをバックアップするスタッフをフロントとGMと話し合い、決定していきまして」と話す。チームは再生に向けて動き出した。

「谷繁を胸上げしたい」。そのた

「強いドラゴンズ」復活の布陣が完成した。「現場を知る人という点で、落合氏は最高。監督は谷繁で決まっていたから、それをバックアップするスタッフをフロントとGMと話し合い、決定していきまして」と話す。チームは再生に向けて動き出した。

「谷繁を胸上げしたい」。そのた

めのキーマンに、森繁和ヘッド

コーチと二軍の佐伯貴弘監督の名前をあげた。谷繁監督、森ヘッド

コーチ、そして佐伯二軍監督の「どんなチームにするか、それを叶えるにはどんな姿勢で戦うのか」という理念が選手に届けられると、

秋季キャンプが始まった11月、夜間も明りをつけて真剣に練習に励む若手選手の姿が見られるようになった。「体制が変わり、選手たち

の心もリセットされたのでしよう。自分は何を目標にし、何をすべきかを考えて練習に向かっています」と評価する。

昨年の終わり、佐伯二軍監督からある言葉をかけられた。「現場は優勝をめざして死にもの狂いでやっていく。代表も同じように闘を着てほしい」と。ここで、改めて決意を感じたという。戦いはユニ

中日ドラゴンズ球団代表
西山和夫氏

「最低でも優勝争い」今シーズンは日本一以外にない

「勝敗以前に、我々はすべてをかけて戦ったか」。

これは昨シーズンを終えたとき、西山代表をはじめ、フロント、選手、スタッフ、中日ドラゴンズすべての関係者が胸に抱いた感覚

だった。「味わったことのない屈辱」で代表は表現する。ファンにも情けない思いをさせてしまったと頭を下げた。

この状況を打破しようと、昨年末、落合博満氏をゼネラルマネー

フォームを着ているメンバーだけ

です。フロントも選手も、そしてスタッフもすべてで向かっていくのだと。うれしかった。強い決意と、一緒に戦うんだという思いが心に響いた」と目を

あつくする。

代表は12月の球団役員会で「最低でも優勝争いに加わる」と約束。1月の自主トレから2月の沖縄キャンプでは、体づくりをはじめ、メリハリある長時間トレーニング

地域を愛し、地域とともに強いドラゴンズが再び!

ドラゴンズの選手は、例年、東警察署の一日署長を務めたり学校や病院への訪問を行ったりと活躍している。また、保健体育の授業にダンスが導入されたのを機に、ドアラやチャアドラが中日文化センターでチャアの講習会を開くなど、選手

だけでなく地域との関わりは深い。代表も「東区の皆さんにはいつも支えられている。試合観戦だけでなく、直接触れ合える貴重な存在です」と話す。ファンとの交流は

選手を触発し、いい影響があると

も考え、「選手は、地域の役に立つことは何でもしたいという気持ちでいます」と頼もしい言葉を聞かせてくれた。野球少年やドラゴンズファンに限らず、東区にいるすべての人と交流し、ともに歩んでいく思いだ。

名古屋は昨年11月、市民にスポーツのすばらしさを伝え、親しみ、取り組む機会を提供するため、名古屋を本拠地とする12のスポーツチームと「名古屋トップ・スポーツチーム連絡協議会」を

発

「我々が勝利することで、感動を味わい、地域のみなさんに元気がなってもらえる。そんな試合を展開したい。努力が必ず結果につながるわけではないが、「不断の努力」で、常に目標に向かっていくことの大切さを示すことができたらいよいよですね」と代表。「東区のみなさん、どんどん球場に足を運んでください。そして、我々と一緒に戦ってください。強くて地域に愛されるチームを作りあげていきます」と続けた。

足した。参加するのは、中日ドラゴンズや名古屋グランパス、名古屋オーシャンズ、ホッケーの名古屋フライテルなど一流チームばかり。選手らが子ども向けのスポーツイベントに参加したり、遠征先で名古屋市の観光をPRしたり、さらに観客数や競技人口の増加を図る予定だ。選手の活躍の場も増えることだろう。

1 「Start it Again」は中日ドラゴンズの今季スローガン 2 …沖縄キャンプでの様子。谷繁新監督のもと、すべての日程を終え、開幕を迎える



東区のみなさん
どんどん球場に
足を運んでください!!

公式戦試合日程

3月28日 [金] 18:00	ナゴヤドーム
中日ドラゴンズ × 広島東洋カープ	
3月29日 [土] 15:00	ナゴヤドーム
中日ドラゴンズ × 広島東洋カープ	
3月30日 [日] 14:00	ナゴヤドーム
中日ドラゴンズ × 広島東洋カープ	
4月4日 [金] 18:00	ナゴヤドーム
中日ドラゴンズ × 読売ジャイアンツ	
4月5日 [土] 18:00	ナゴヤドーム
中日ドラゴンズ × 読売ジャイアンツ	
4月6日 [日] 18:00	ナゴヤドーム
中日ドラゴンズ × 読売ジャイアンツ	

観戦チケットの購入方法はコチラ

中日ドラゴンズ 検索